

| 株式会社日本理化工業所 <https://www.nipponrika.jp/freshman.pdf>

| 事業紹介

1914年創業の日本理化工業所はマイカテープ・機能性積層材を中心とした絶縁材料および、高放熱基板のメーカーとして、伝統の技術に加え長年に亘り培った技術を駆使し数々の高特性・高品質製品を市場に送り続けてきました。重電用・電車電動機用のマイカテープのメーカーとしては国際的地位を確立しており、またその品質は世界トップクラスの評価をいただいています。近年ではコイル事業・コイル製造設備事業を基にした絶縁システム開発により超高耐熱電車電動絶縁システムや風力発電機用絶縁システムの開発を行っております。また、放熱基板はLEDの発熱対策やパワーデバイスに用いられるセラミック基板の代替基板として採用されています。

| 講演者

高木 優樹 氏（アプリケーションエンジニアリング部 主任）

| 略歴

大学で電子工学を学び、2015年に(株)日本理化テクノロジーズ(株)日本理化工業所の製品開発を担う関連会社)に入社。高放熱基板の開発に従事する。セラミック基板代替のパワーモジュール用高放熱基板や車載用ヘッドランプ低弾性基板の開発を担当。最近では耐はんだクラック低弾性基板を開発し、車載用ヘッドアップディスプレイの国内トップメーカーに採用された。

